



令和元年 7 月 25 日

原爆の日に関連した広島大学主催行事について

74 回目の原爆の日を迎えるにあたり、広島大学の関連行事をご案内します。

8 月 5 日から 9 月 20 日まで企画展示「原爆投下の広島で実相究明に取り組む科学者たちの軌跡」を開催します。

これは、広島大学文書館、広島大学医学部および原爆放射線医科学研究所の所蔵資料をもとに、原爆投下の広島で実相究明に取り組む本学医学部および原爆放射線医科学研究所の医学者たちが取り組んだ始動期の軌跡・活動の一端をご紹介します。

また、特別展示として、^{ひでけい}秀敬氏（のち広島大学名誉教授）の調査ノートおよび被爆岩石標本を展示します。1945 年 10 月より広島文理科大学（現 広島大学）の地質学鉱物学教室の研究者たちが広島^の被爆地に入り調査を行いました。そのとき秀氏は大学院生の 1 人として調査に同行しました。彼らの調査研究は、その後の原爆の放射線の線量を推定する貴重な資料となりました。それらを広島で初公開します。

8 月 6 日には、広島大学原爆死没者追悼式を東千田キャンパスで開催します。広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中または在学中に原子爆弾に被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるために執り行うものです。

今回は新たに 18 人を書き加え 1, 999 人となった原爆死没者名簿を奉納します。

また、死没者追悼式の後には、平和企画を実施します。被爆の記憶の継承と音楽による平和発信を目的に被爆樹木等で制作したバイオリンのお披露目、学生による平和祈念ミニコンサートを開催。その後、バイオリンを囲んで、留学生と日本人学生が平和について意見交換を行います。また、本学の川野徳幸教授による特別講義「平和とは何かー広島大学の平和科目が目指すものとは何かー」を実施します。

【お問い合わせ先】

財務・総務室広報部

広報グループ

TEL：082-424-3701 FAX: 082-424-6040